

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-235	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2 東書	C I 7 0 1	All Aboard! English Communication I		

1. 編修の基本方針

国際社会を生き抜く日本人を育成するために、以下のことに留意しています。

- ① 中学校までに学んだ英語に十分習熟していない生徒を主な対象としているので、基礎・基本からの導入について格別な配慮をすること
- ② 生徒の学習意欲を喚起し、「読みたい」「考えたい」と思う題材を取り上げること
- ③ コミュニケーションを図る資質・能力を育成するために、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能（5領域）の活動をバランスよく取り上げ、統合的に扱えるようにすること
- ④ 文法・読解にかたよらず、日常的・実践的なコミュニケーションの指導ができるように、無理のない手順や配列を工夫すること

基本方針

1

学習負担の少ない構成

- ・ 英語学習の基礎・基本の導入と学習への動機づけを図るため、本課Lessonの前にWarm-Up 1~3とPre-Lesson 1~2を配置しています。Pre-Lessonでは、最初につまづきやすいbe動詞と一般動詞について復習をしながら定着を図ります。
- ・ 各Lessonで学習する文法事項を1つに絞っています。該当の文法事項を様々な形式で繰り返し学習できるようにしています。
- ・ ほとんどのLessonにおいて本文は見開きで完結します。また、学習の流れが一目で理解できるレイアウトを工夫しており、前時の復習がしやすくなっています。
- ・ コミュニケーション活動では細かいステップを設定することにより、学習目標に到達しやすい配慮をしています。

基本方針

2

指導の流れが見えやすいLesson構成

- ・ 教師と生徒が学習目標を共有するために、Lessonのテーマについてのコミュニケーション活動に関連した学習目標、および文法事項の機能を重視した目標を扉ページに提示しています。
- ・ 本文の各パートごとに内容理解の活動を手厚く配しました。

- ・ Lessonの本文に続くページを、「本文の復習 (Review)」「コミュニケーション活動 (Activity)」「文法事項 (Grammar)」の3つのコーナーに分けて充実させることで、多様な指導スタイルに対応できる構成にしています。

基本方針

3

学習意欲を喚起する題材

- ・ 生徒が「読みたい」「考えたい」と思うような題材を用意しています。
- ・ 各Lessonに「Activity」を配置し、本文のテーマについてのコミュニケーション活動ができるようにしており、4技能 (5領域) の統合を図ることができます。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所の例
Lesson / Reading	<ul style="list-style-type: none"> ①各 Lesson で取り上げた題材を通して、異文化の発想や考え方を知り、視野を広げます。(第1号) ②Reading では生徒の心情に訴えるような題材を取り上げ、豊かな情操と道徳心を培うように配慮しています。(第1号) ③各 Lesson の Activity などでの自分の意見を述べる活動を豊富に設け、個人の価値を尊重し、豊かな自己表現の力を伸ばせるように配慮しています。(第2号) ④将来の目標に向かって努力をしている高校生を取り上げ、勤労を重んじる態度を養います。(第2号) ⑤ペアやグループで取り組むコミュニケーション活動を豊富に用意し、協力し合う心を育みます。(第3号) ⑥自らの職務を通じて東日本大震災からの復興に貢献しようとする女性を取り上げ、主体的な生き方を考える態度を養います。(第3号) ⑦男性、女性をバランスよく取り上げ、男女どちらも社会に参画している姿を示しています。(第3号) ⑧重度の身体障がいをもつ人々が分身ロボットを使って働く姿を取り上げ、誰もが主体的に社会に参画できる社会について考える態度を養います。(第3号) ⑨野生動物や海洋生物とのかかわりを通じて、生命を尊び、自然を大切にすることを養う題材を取り上げています。(第4号) ⑩環境問題とたたかう子供たちの活動を取り上げ、環境の保全を自分ごととして考える態度を養います。(第4号) ⑪我が国の伝統や文化について知り、それらを外国に向けて発信する力を養います。(第5号) ⑫第二次大戦下でナチス・ドイツに迫害を 	<ul style="list-style-type: none"> ①Lesson 1 など ②Reading 1, Reading 2 など ③pp.54-55 など ④Lesson 5 ⑤p.53, pp.54-55, p.57 など ⑥Lesson 3 ⑦Lesson 3, Lesson 8 など ⑧Lesson 8 ⑨Lesson 2, Lesson 5 ⑩Lesson 9 ⑪Lesson 6 ⑫Lesson 7

	<p>受けながらも前向きに生きたアンネ・フランクを取り上げ、国際社会の平和について自分ごととして考える態度を促します。(第5号)</p> <p>⑩戦後、沖縄の人々とハワイに住む日系アメリカ人の絆を深めた出来事を取り上げ、海外との交流活動を積極的に行う態度を養います。(第5号)</p>	⑬Lesson 10
コラム類	<p>①英語の基本的な文構造や発音などの学習を通して、日本語とは異なる特色に気づき、理解しようとする態度を養います。(第1号)</p> <p>②Communication コーナーでは、実際の言語の使用場面や働きを踏まえたコミュニケーション活動を行い、実生活に生かすことができます。(第2号)</p>	<p>①p.19 など</p> <p>②p.46 など</p>

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

観点	留意点	具体例
①教育基本法の遵守	<p>①この教科書では、国際社会を生き抜く日本人を育成するために、英語力の基礎を確実に身につけ、その英語力で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養おうとすることを目指しています。</p> <p>②世界に日本のよさを発信できる生徒を育成するために、伝統や文化に関する題材を取り上げています。</p>	<p>①全体</p> <p>②Lesson 6 など</p>
②学習指導要領の遵守	<p>①Lessonの学習が進むに従って、生徒の積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育成されていくように、題材や学習内容が選択・配列されています。</p> <p>②生徒が自分の言葉として英語を使うコミュニケーション活動を豊富に用意することで、情報や考えなどを理解したり適切に伝えたりする基礎的な力を養います。</p>	<p>①全 Lesson</p> <p>②全 Lesson</p>
③内容・配列・分量	<p>①言語材料や題材内容など各面にわたって、既習事項を新たな学習内容に関連させながらゆるやかに難易度を上げているため、無理なく英語力を養成できます。</p> <p>②各Lessonは、写真資料などからの導入、理解、復習、コミュニケーション活動の順に構成されており、効率的に学習できるように配慮されています。</p> <p>③取り上げる新出文構造・文法事項は「1レッスン1ターゲット」とポイントが絞られており、基礎的・基本的な事項が確実におさえられます。</p>	<p>①全 Lesson</p> <p>②全 Lesson</p> <p>③全 Lesson</p>
④評価 (CAN-DO)	①各 Lesson の第 1 ページの Lesson Goal	①全 Lesson

	<p>(題材のテーマに関連した学習目標)を受けて, Activity では言語活動を通して, その Lesson における目標の到達度を確認することができます。</p> <p>②文法事項については, 各 Lesson の第1ページの Target の目標に対して, Exercise B の言語活動を通して, その Lesson における目標の到達度を確認することができます。</p>	<p>②全 Lesson</p>
⑤英語で授業を行うための配慮	<p>①Lesson の導入として英語を聞いてからその内容について英問英答を行う Quick Question!, 本文の内容把握を英問英答で行う Questions, 本文全体の要約を完成させて音読する Summary など, 生徒が英語でアウトプットする活動を充実させています。</p> <p>②本文の概要把握を英語のリスニングで行う True or False?, イラストと英語の音声のみで本文の復習を行う Listening, 英語を聞いてダイアログを完成させペアでやりとりする Activity の前半 Step など, 英語の音声を聞いて内容把握やペアワークを行う活動を充実させています。</p>	<p>①全 Lesson</p> <p>②全 Lesson</p>
⑥中学校との関連	<p>①基礎的・基本的な事項を再度学習するため, Lesson の前に Warm-Up と Pre-Lesson を用意しています。</p>	<p>①Warm-Up 1~3, Pre-Lesson 1~2</p>
⑦伝統・文化の取り上げ方	<p>①日本の伝統・文化に関する話題を取り上げ, 我が国の伝統・文化への意識を高め世界に発信できるようにしています。</p> <p>②言語を文化ととらえ, 英語の基本的な文構造の学習を通して, 日本語との違いに気づきを与える活動を取り扱っています。</p>	<p>①Lesson 6</p> <p>②Pre-Lesson 1~2, 英文のしくみ 1~3</p>
⑧自然科学の取り上げ方	<p>①英語科にふさわしい意味のある切り口で取り上げられるよう, 特殊な語彙や表現による負担に配慮して, 題材選定をしています。</p>	<p>①Lesson 5, Lesson 8, Lesson 9 など</p>
⑨家庭学習・自学自習への配慮	<p>①辞書の使い方などが扱われています。</p> <p>②二次元コードを使って, 家庭でも本文や単語の音声を聞くことができます。</p>	<p>①Warm-Up 3 など</p> <p>②二次元コード</p>
⑩文字・印刷・製本	<p>①活字は鮮明で美しく, 写真, イラストなども鮮明です。</p> <p>②製本は堅牢で, 開きやすい様式です。</p> <p>③ユニバーサルデザインの視点から図やグラフの色使いなど, 色覚特性への配慮をしています。</p>	<p>①全体</p> <p>②全体</p> <p>③全体</p>

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-235	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2 東書	C I 7 0 1	All Aboard! English Communication I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- 英語の基礎・基本を確実に学習できる。
- 「読みたい」「考えたい」という生徒の学習意欲を喚起する。

1 学習負担の少ない構成

- ・英語学習の基礎・基本の導入と学習への動機づけを図るため、本課 Lesson の前に Warm-Up 1～3と Pre-Lesson 1～2を配置しています。Pre-Lesson では、最初につまずきやすい be 動詞と一般動詞について復習をしながら定着を図ります。
- ・各 Lesson で学習する文法事項を1つに絞っています。該当の文法事項を様々な形式で繰り返し学習できるようにしています。
- ・ほとんどの Lesson において本文は見開きで完結します。また、学習の流れが一目で理解できるレイアウトを工夫しており、前時の復習がしやすくなっています。
- ・コミュニケーション活動では細かいステップを設定することにより、学習目標に到達しやすい配慮をしています。

2 指導の流れが見えやすい Lesson 構成

- ・教師と生徒が学習目標を共有するために、Lesson のテーマについてのコミュニケーション活動に関連した学習目標、および文法事項の機能を重視した目標を扉ページに提示しています。
- ・本文の各パートごとに内容理解の活動を手厚く配しました。
- ・Lesson の本文に続くページを、「本文の復習 (Review)」「コミュニケーション活動 (Activity)」「文法事項 (Grammar)」の3つのコーナーに分けて充実させることで、多様な指導スタイルに対応できる構成にしています。

3 学習意欲を喚起する題材

- ・生徒が「読みたい」「考えたい」と思うような題材を用意しています。
- ・各 Lesson に「Activity」を配置し、本文のテーマについてのコミュニケーション活動ができるようにしており、4技能 (5領域) の統合を図ることができます。

題材一覧

Lesson	タイトル	ジャンル	言語材料	語数
Pre-Lesson 1	My Name Is Ito Neko		be 動詞	39
Pre-Lesson 2	I Like Junk Food!		一般動詞	54
Lesson 1	Breakfast around the World	異文化理解	過去形	90
	世界の朝食を話題とし、その中からベルギーとベトナムの朝食を紹介しています。			
Lesson 2	Australia's Cute Quokkas	動物, 動物保護	進行形	97
	オーストラリアのロットネスト島に生息する、観光客に人気のかわいらしい野生動物、クオッカを紹介しています。			
Lesson 3	A Train Driver in Sanriku	人物, 職業	助動詞	113
	三陸鉄道の運転士を務める宇都宮聖花さんが、自分の仕事、そして三陸地方の復興について語ります。			
Lesson 4	A Miracle Mirror	地理	to 不定詞	138
	「世界一の絶景」とも呼ばれるポリビアのウユニ塩原を訪れて感じたことを、メールで報告します。			
Lesson 5	Learning from the Sea	高校生, 進路	動名詞	151
	愛媛県立長浜高等学校にあるユニークな水族館部の活動と、部員たちの将来の夢を通じて、自分たちの進路について考えます。			
Lesson 6	A Funny Picture from the Edo Period	伝統文化	受け身	147
	奇想天外な浮世絵師と言われる歌川国芳とその作品について、高校生がスピーチをします。			
Lesson 7	A Diary of Hope	人物, 平和, 人権	比較表現	155
	第二次世界大戦下、ナチス・ドイツによりユダヤ人が迫害を受ける中で前向きに生きてアンネ・フランクについて紹介しています。			
Lesson 8	A Door to a New Life	福祉, 科学技術	現在完了形	150
	吉藤健太郎さんが開発したロボットを利用して、重度の身体障がいをもつ人々が社会に参画する様子を紹介しています。			
Lesson 9	Fighting Plastic Pollution	環境, 社会活動	名詞を後ろから説明する分詞	220
	インドネシア・バリ島でプラスチックごみ問題に取り組む姉妹の活動についてのブログ形式の文を読んで、海の豊かさを守るために自分たちができることについて考えます。			
Lesson 10	Pigs from across the Sea	国際協力, 歴史, 平和	関係代名詞	231
	戦後、沖縄の人々とハワイに住む日系アメリカ人の絆を深めた出来事と、後年、この史実に感銘を受けた音楽バンド BEGIN が始めた交流活動について紹介しています。			

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容				3 内容の 取扱い	該当箇所	配 当 時 数
	2 内容						
	(1) 英語 の特徴や きまり	(2) 情報 を整理し ながら考 えなどを 形成し、 英語で表 現したり 伝え合っ たりする こと	(3) 言語活動及び言語 の働き				
①			②				
Warm-Up 1	ウ				(2)	pp.8-9	1
Warm-Up 2	ウ				(2)	pp.10-11	1
Warm-Up 3	ウ				(2)	pp.12-13	1
Pre-Lesson 1	ア・イ・	ア・イ・	ア	ア(ア),	(2)	pp.14-15	2
Pre-Lesson 2	ウ・エ	ウ		イ(ウ)		pp.16-17	2
Lesson 1	ア・イ・	ア・イ・	イ(ア)・	ア(ア)	(1)	pp.20-27	4
Lesson 2	ウ・エ	ウ	ウ(ア)・ エ(ア)・	ア(ア) , イ(ウ)		pp.28-35	4
Lesson 3			オ(ア)・ カ(ア)	ア(ア), イ(ウ)		pp.38-45	4
Lesson 4				ア(ア)(ウ)		pp.48-57	5
Lesson 5				ア(ア) , イ(ウ)		pp.60-69	5
Reading 1	ア・イ・ ウ・エ	ア・ウ	イ(ア)・ ウ(ア)	イ(ア)(イ)	(1)	pp.74-76	3
Lesson 6	ア・イ・ ウ・エ	ア・イ・ ウ	イ(イ)・ ウ(イ)・	ア(ア), イ(ウ)	(1)	pp.78-87	5
Lesson 7			エ(イ)・ オ(イ)・	ア(ア), イ(ウ)		pp.88-97	5
Lesson 8			カ(イ)	ア (ア)(イ), イ(ウ)(エ)		pp.98-107	5
Lesson 9				ア (ア)(イ), イ(ウ)(エ)		pp.112-121	6
Lesson 10				ア(ア), イ(ウ)	pp.122-131	6	

Reading 2	ア・イ・ ウ・エ	ア・イ	イ(ア)・ ウ(ア)	イ(ア)(イ)	(1)	pp.132-137	5
Communication 1	ア・イ・ ウ	ア・イ・ ウ	イ(ア)・ オ(ア)	ア(ア), イ(ウ)		p.18	1
Communication 2	ア・イ・ ウ	ア・ウ	イ(ア)・ エ(ア)	ア (ア)(ウ), イ(ウ)(オ)		p.46	1
Communication 3	ア・イ・ ウ	ア・ウ	イ(ア)・ エ(ア)	ア (ア)(ウ), イ(ウ)(オ)		p.108	1
Let' s Listen 1	ア・イ・ ウ	ア	イ(ア)	ア(ア), イ(ア)(エ) (オ)		p.47	1
Let' s Listen 2	ア・イ・ ウ	ア	イ(ア)	ア(ウ), イ(エ)(オ)		p.70	1
英文Eメールの書 き方	イ・ウ	ア・イ・ ウ	カ(ア)	ア(ウ), イ(イ)(ウ) (オ)		p.58	1
文法のまとめ1	エ				(2)	pp.36-37	1
文法のまとめ2					(2)	pp.72-73	1
文法のまとめ3					(2)	pp.110-111	1
文法のまとめ4					(2)	pp.140-141	1
英文のしくみ1	エ				(2)	p.19	1
英文のしくみ2					(2)	p.71	1
英文のしくみ3					(2)	p.109	1
Extra Target 1	エ	ア・イ・ ウ	イ(ア), オ(ア)			p.59	1
Extra Target 2						p.77	1
Extra Target 3						p.139	1
<i>Over the Rainbow</i>						p.138	
合計80時間							